

## 東京工科大学における 産官学連携による研究の取組・推進方針

本学では、社会が直面する問題解決に向けて、科学技術分野での産学連携を行い、科学技術で社会に貢献すると共に、本学の具体的理念である、「先端的研究を介した教育とその研究成果の社会還元」の実行に貢献することを目指しております。国際的に最先端の科学技術の現場を学生教育に還元し、社会で真に必要とされている課題に対して、これに柔軟に対応できる実践力のある人間の育成を可能にする場としての活動を行っています。

1. 企業、法人、自治体などと連携して、各分野における課題を解決するべく、共同研究、受託研究を推進しています。
2. 産官学連携を推進するための専門部署「実践研究連携センター」と、事務部門に「実践研究推進課」を設置し、相談・支援体制を整備しています。
3. 産官学連携の足がかりとして、研究シーズをまとめた「産官学・地域連携シーズ集」を制作し発信に努めています。
4. 産官学連携を推進するための専門人材を登用し、産業界等のニーズと大学の研究シーズのマッチングを進め、連携の発展を図っています。
5. 産官学連携のリスクマネジメントを推進にあたり、知的財産権、利益相反マネジメント、安全保障輸出管理を適切に管理するための委員会を設置するとともに、研究者の研究倫理の醸成にかかわる取組みを推進しています。